



## 名古屋鉄道

### 【エアポートきっぷ】利用サイトマニュアル

|       |            |
|-------|------------|
| 作成者   | LINKTIVITY |
| 作成日   | 2024年3月13日 |
| 最終更新日 | 2024年6月3日  |

## 目次

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 利用説明（ご本人様用）.....         | 3 |
| ご利用手順.....               | 3 |
| 利用サイトを開く.....            | 4 |
| QRを表示する.....             | 4 |
| 利用履歴をみる.....             | 5 |
| ワンタイムパスワード(OTP)について..... | 6 |
| OTPとは.....               | 6 |
| OTPが要求される場合.....         | 6 |
| OTPを求められたら.....          | 6 |
| Q&A.....                 | 7 |
| 言語切り替え.....              | 8 |

## 利用説明 (ご本人様用)

ご購入いただいたご本人様のご利用方法を解説します。

### ご利用手順

#### ①利用サイトを開く



#### ②QRを表示する



#### ③QRの利用

リーダーで読み取り、改札を通過してください



#### ④利用履歴を見る



## 利用サイトを開く

利用サイトへは、ご本人様が購入された際に受け取ったバウチャーからアクセスします。



利用サイトを表示した際にワンタイムパスワードを求められた場合は、"[ワンタイムパスワード\(OTP\)について](#)"を参照してください。

## QRを表示する

利用サイトのトップ画面には、購入されたチケットが表示されます。チケットをタップすることでQRが表示されますが5分で自動的に新しいQRに更新されて更新前のQRは利用できなくなります。

スクリーンショット等で保存せず、利用される際はご自身の携帯端末からQRを表示してご利用ください。



## 利用履歴をみる

利用履歴には、ご購入いただいた時間、実際にご利用いただいた場所、時間が表示されます。



## ワンタイムパスワード(OTP)について

利用サイトでは関係のない他者からのアクセスを抑止する目的で OTP を求められる場合があります。

### OTP とは

その時一度限り利用できるパスワードです。  
主にログインを行う際や、取引等を承認する場合に利用され、不正アクセスやハッキングから保護します。

承認には SMS や電子メール、承認用のアプリケーション等々ありますが、利用サイトでは電子メールによる OTP の通知を採用しています。

### OTP が要求される場合

初めて利用サイトにアクセスされた環境と異なる環境からアクセスされた場合に OTP が要求されます。

例①: パソコンで表示確認後、実際に使うときに携帯端末で表示した

例②: 利用サイトを開いた携帯端末を変更した

### OTP を求められたら…

以下手順に従って OTP の入力をお願いします。

- ① OTP を送信する。  
OTP を受信するメールアドレスを入力して、送信ボタンを押してください

OTP が認証されて利用サイトが表示されますと、今後、入力いただいたメールアドレス宛に OTP が送信されます。  
このメールアドレスの変更はできませんのでご自身のメールアドレスをご入力いただくようお願いいたします。

LINKTIVITY  
Link The Activity

日本語

E-ticket

ワンタイムパスワード

お客様のアクセス環境が変わりました。  
セキュリティ保護のため、ワンタイムパスワードによる認証を行います。  
ワンタイムパスワードを受け取るメールアドレスを登録してください。

送信

② OTPを確認する。

受信メールを確認してください。  
もし見当たらない場合は、迷惑メールフォルダに分類されている場合があります。  
迷惑メールにも見当たらない場合は、メールアドレスが誤っている可能性があります。  
再度利用サイトを開きなおしてメールアドレス入力からやり直してください。



③ OTPを入力する。

受信メールに記載された OTP を入力し、確認ボタンを押してください。入力に誤りがなければ表示されます。

OTPの入力は発行から5分以内に行ってください。5分経過すると発行されたOTPは無効となります。  
無効となった場合は、再送信ボタンでOTPを送りなおしてください。



## Q&A

**メールから開いたら OTP の入力を求められた。利用サイトをメールアプリ内で開いていたため、一旦閉じて OTP を確認後、再度開くと再度 OTP が要求された。**

利用サイトはアクセスした際に OTP を発行するため、メールアプリ内で利用サイトを開くと OTP の入力が出来ない状態に陥る場合がございます。

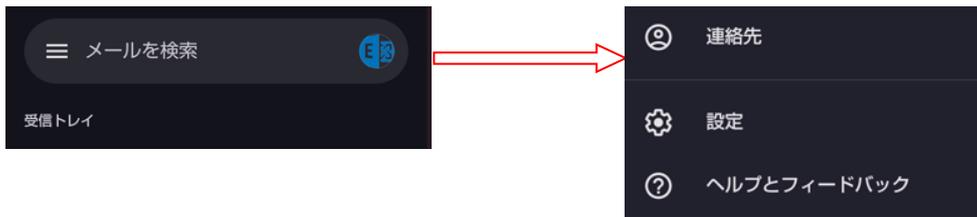
解決方法としては以下をお試してください。

1. Eメールのリンクを長押しして表示されたポップアップから”ブラウザで開く”を選択する。
2. 設定を変更する

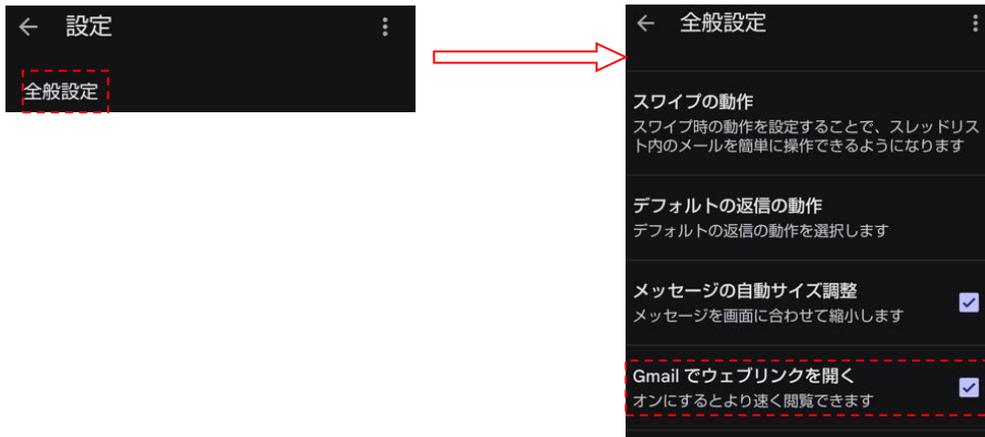
利用しているメールアプリの設定でそのアプリ上で開くような設定がされている場合があります。

Gmail では、以下のように設定を確認、変更が可能です。

1) ≡ を押下し、設定を開きます。



2) 全般設定を押下し、“Gmail でウェブリンクを開く”のチェックを外してください。

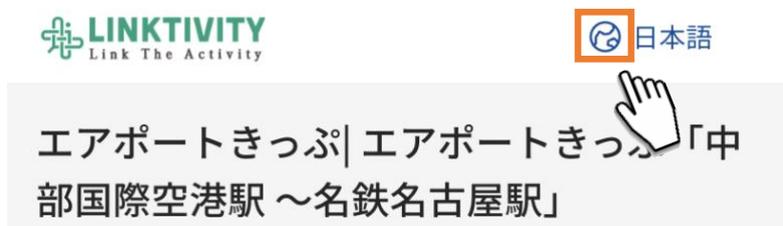


## 言語切り替え

利用サイトは下記の言語へ切り替えることができます。

- ・日本語
- ・English
- ・简体中文
- ・繁體中文
- ・한국어

切り替えるには、画面右上の  マークをタップし、ご希望の言語を選択してください。



- ※ 利用履歴につきまして、駅係員も参照することから日本語のみでの表示となっております。
- ※ 予約詳細の内容につきましては初期表示の言語でのみの表示(一部日本語との併記)となっております。